

令和8年度 科目等履修生出願要項

京都市立芸術大学美術学部

1 出願資格

- (1) • 高等学校を卒業した方又は大学入学資格ありと認められた方
 - 旧制中学校を卒業した方又はこれに準ずる者で学長が適當と認めた方
- (2) • 令和8年4月現在、他大学等に在籍していない方
 - ただし、大学コンソーシアム京都単位互換包括協定にもとづく提供科目については、短期大学専攻科に在籍している方も出願することができます。

2 出願期限

出願手続①：令和8年2月20日（金）消印有効

出願手続②：令和8年2月20日（金）17時15分まで（送信完了すること）

※ 手続①及び手続②の両方の手続きを、期限までに完了してください。

3 出願手續

- (1) 出願手続①：出願書類一式の郵送

志願者は出願期限内に、次の書類を一括して教務学生課美術教務担当まで郵送してください。

持参は不可とします。

- | | | |
|---|----------------------|---|
| ア | 科目等履修生願書 | 本学指定の用紙 |
| イ | 志望理由書 | 本学指定の用紙 |
| ウ | 最終出身学校が発行する卒業又は修了証明書 | （本学出身者、 <u>昨年度から継続の方は不要</u> ） |
| エ | 写真 | 上半身脱帽正面向きのもので、最近3ヶ月以内に撮影したもの
4cm×3cm=1枚（願書に貼付してください）
4cm×3cm=2枚（裏面に氏名を記入してください） |
| オ | 返信用封筒 | 長形3号の封筒1通
(110円切手を貼付、志願者の郵便番号・住所・氏名を宛先に記入したもの) |

※ 後期科目のみ履修する場合も上記期間内に出願手続をしてください（出願期間は年に一度だけです。）。

※ 2年以上続けて履修する方も、毎年改めて出願手続をしてください。

- (2) 出願手続②：出願フォームへの回答

志願者は以下のURL又はQRコードから、出願フォームへ回答してください。

出願フォームURL／QRコード <https://forms.gle/wQ2sp2bEfKwFeEU5A>



※ フォームへの回答に際しては、入力誤りがないか十分に確認するようにしてください。

- (3) 注意事項

- 手続①及び手続②において、片方の手続きしか完了していない場合は不備として取り扱い、出願を受理しません。
- 出願期間を過ぎた場合は、いかなる事情であっても受理しませんので、出願書類の郵送期間やフォームへの回答を要する時間などを十分考慮の上、手続きを進めてください。
- 不備のある方・不受理となった方への個別の連絡は行いません。
- 手続①もしくは手続②を済ませた後に出願を取りやめる場合は、必ず教務学生課美術教務担当（finateart@kcua.ac.jp）に連絡してください。

4 選考方法

書類選考によります（場合によっては、内容確認のために面接をする場合があります。）。

5 結果通知・授業受講までの流れ

(1) 履修許可書・授業料及び入学料納付書の郵送（3月下旬）

選考の結果、履修が許可された方には、郵送で「履修許可書」「授業料及び入学料納付書」を通知します。上記の書類が届いた方は授業の受講を開始していただいて構いません。

※ 電話での選考結果照会の問い合わせには、応じられません。

※ 授業開始日は、別紙の学年暦を参照してください。

(2) 授業料及び入学料の納付

履修許可書の通知後、令和8年4月10日（金）までに授業料・入学料を納付してください。期日までに納付がなければ、(1)の履修許可は取消となります。

(3) 学生用アカウントの発行（4月上旬）

願書に記載されたメールアドレスに、学生用Googleアカウントや学務システムのログイン情報を連絡しますので、必ず確認してください。

(4) 入学許可書・学生証の発行

期日までに納付を完了した志願者について、入学を許可し、学生証（科目等履修生証）を発行します。

入学許可証および学生証の受け取りについては別途連絡します。

6 在学期間 在学期間は1年とします。

7 履修科目及び単位数 1年につき16単位（おおむね8科目）以内で選考して、履修を許可します。

※履修できる科目は下記のとおりです。

(1) 基礎講義科目

(2) 特殊講義科目（ただし、大学院開設科目及び日本美術史演習1、2を除く。）

※ただし、本学卒業生及び修了生に限り、次の科目も履修できます。

その場合、(1)～(4)の科目で最大18単位まで履修できます。

(3) 教職関係科目

(4) 博物館学関係科目

詳しくは、別紙「時間割表」「開設科目」「学年暦」を参照してください。

8 単位の認定 履修科目ごとに筆記試験又はレポート提出及び出席日数により認定されます。

9 納付金

(1) 入学料 28,200円

(2) 授業料 14,400円 ※1単位につき

(1)、(2)ともに納付してください（納付後は一切返金しません。）。

10 その他

(1) 科目等履修生には、「通学証明書」及び「学生旅客運賃割引証明書（学割）」の発行は行いません。

(2) 科目等履修生は、図書館受付カウンターで「図書館利用者証」の発行を受け、附属図書館を利用することができます。「図書館利用者証」の発行には、学生証（科目等履修生証）が必要となりますので、ご注意ください。

(3) 各科目的シラバスは下記URLよりご参照ください。

https://st.kcua.ac.jp/aa_web/syllabus/se0010.aspx?me=EU&opi=mt0010

(4) 不明点はメール（fineart@kcua.ac.jp）で照会してください。電話での問い合わせには応じられません。

以 上

※受付番号

京都市立芸術大学 美術学部 科目等履修生 願書

※印の欄には、志願者の記入不要。

※受付番号

京都市立芸術大学 美術学部 科目等履修生 志望理由書

（記入欄）

※印の欄には、志願者の記入不要。記入欄が不足する場合は本用紙を複写して下さい。

2026年度 京都市立芸術大学美術学部 科目等履修生開設科目

※2026年2月3日時点

全学共通教養科目(基礎講義科目)

区分	芸術の世界			人文科学の世界			自然科学の世界			社会科学の世界		
	科目名	単位	期間	担当教員	科目名	単位	期間	担当教員	科目名	単位	期間	担当教員
基礎講義科目	デザイン史概説	2	後	○森山 貴之	文学概論	2	後	中村 翠	宇宙と物質の科学	2	前	礒部 洋明
	デザイン論	2	前	砂山 太一	ことばの科学入門	2	前	玉井 尚彦	情報科学	2	前	礒部 洋明
	日本絵画史概説	2	前	田島 達也	歴史学	2	前	○田中 真子	環境科学	2	後	礒部 洋明
	日本彫刻史概説	2	前	礒部 惠昭	地域文化史IV	2	後	○田中 真子	科学技術と社会	2	後	礒部 洋明
	東洋美術史概説 I	2	前	竹浪 達	哲学 I	2	前	戸澤 幸作	化学 I	2	前	高林 弘実
	東洋美術史概説 II	2	後	竹浪 達	哲学 II	2	後	戸澤 幸作	化学 II	2	後	高林 弘実
	西洋美術史概説 I	2	前	深谷 訓子	現代思想 I	2	前	戸澤 幸作	生物学 I	2	前	○小野 和子
	西洋美術史概説 III	2	後	深谷 訓子	現代思想 II	2	後	戸澤 幸作	生物学 II	2	後	○柳澤 優芽子
	音楽文化論 I	2	前	齋藤 桂					実験心理学	2	後	堀田 千絵
	音楽文化論 II	2	後	竹内 有一					身体科学	2	前	上 英俊

美術学部開設科目(特殊講義科目)

区分	芸術文化系列			芸術科学系列			芸術学美術史系列					
	科目名	単位	期間	担当教員	科目名	単位	期間	担当教員	科目名	単位	期間	担当教員
特殊講義科目	哲学特論1	2	前	戸澤 幸作	宇宙の科学	2	前	礒部 洋明	工芸概説	2	前	加茂 瑞穂
	哲学特論2	2	後	戸澤 幸作	物理の世界	2	後	礒部 洋明	現代芸術論1	2	前	○遠藤 麻衣
	環境設計論	2	前	高井 節子	プログラミング入門	2	後	礒部 洋明	現代芸術論3	2	前	○山本 浩貴
	映像論1	2	後	○二瓶 晃	図学1	2	前	○吉田 幸代	現代芸術論4	2	後	小山田 徹
	映像論2	2	前	○砂入 博史	図学2	2	後	○吉田 幸代	日本美術史(絵画)1	2	前	田島 達也
	造園学2	2	後	○中根 行宏	材料の科学	2	後	高林 弘実	日本美術史(絵画)2	2	後	田島 達也
	アートマネージメント論	2	集中	○金島 隆弘	材料学1(塗料・絵具)	2	集中	宇野 茂男	日本美術史(彫刻)	2	後	礒波 惠昭
	造形計画1-A	2	後	砂山 太一	材料学5(木材)	2	後	○築瀬 佳之	東洋美術史1	2	前	竹浪 達
	クリエイターのための知的財産入門	2	後	○吉田 悅子	美術解剖学	2	後	○松田 賢一	東洋美術史2	2	後	竹浪 達
	社会科学特講	2	後	村上 裕美	製陶法1	2	前	森野 彰人	西洋美術史1	2	前	深谷 訓子
					製陶法2	2	後	森野 彰人	西洋美術史2	2	後	深谷 訓子
					塗料塗装法1	2	前	○鳥居本 賴史	彫刻史1	2	集中	○堀切 真人
					塗料塗装法2	2	後	○染谷 聰	美術史特講1	2	後	○大熊 夏実
					印刷工学	2	集中	○三浦 芳裕	美術史特講2	2	集中	○西嶋 亜美
					メカニズム論	2	集中	○金原 佑樹	デザイン史特論	2	後	加茂 瑞穂
					色染学	2	後	○斎藤 高志	色彩学	2	前	○須賀 桃子
					染織工芸材料学	2	前	○荻野 穀	陶磁器工芸史1	2	後	畠中 英二
					保存科学入門	2	前	高林 弘実	陶磁器工芸史2	2	後	畠中 英二
					数理社会分析1	2	前	村上 裕美	染織工芸史1	2	前	加茂 瑞穂
					数理社会分析2	2	後	村上 裕美	染織工芸史2	2	後	加茂 瑞穂
									漆工史1	2	前	○上田 祥吾
									漆工史2	2	後	○田川 真千子
									建築史1	2	前	○深水 浩
									建築史2	2	前	○深水 浩
									現代美術批評1	2	後	砂山 太一

○印の担当教員は非常勤講師

※ 以下の科目は、本学出身者のみ履修可能です。

※ 教職関係科目的履修を希望する場合は、出願前に教職課程室に問い合わせるようにしてください。

教職関係科目

○印の担当教員は非常勤講師

区分	授業科目	補足 (平成30年度までの名称等)	単位	期間	担当教員
教職に関する専門教育科目	教育原理	教育原理 1	2	前	○堀 雄紀
	教育行政学	教育原理 2	2	後	○辻 優太郎
	教育心理学		1	前	堀田 千絵
	特別支援教育論	(2019年度開設)	1	前	堀田 千絵
	教育方法論（ICTの活用を含む）	社会教育及び視聴覚教育	2	後	○吉岡 尚孝
	教育の課程と方法	教科教育法（美術）1	2	前	○菊池 恵
	教育の課程と方法	“ (工芸) 1	2	前	○菊池 恵
	美術科教育法A	“ (美術) 2	2	後	飯田 真人
	美術科教育法B	(2019年度開設)	2	集中	○熊本 恒子
	工芸科教育法Ⅰ	(2019年度開設)	2	前	飯田 真人
	工芸科教育法Ⅱ	“ (工芸) 2	2	後	飯田 真人
	美術科教育法Ⅰ	(2019年度開設)	2	後	飯田 真人
	美術科教育法Ⅱ	“ (美術) 3	2	前	○石田 真弓
	道徳教育指導論	道徳教育の研究	2	後	○朝岡 翔
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	特別活動論	2	前	飯田 真人
	教育相談の基礎と方法	カウンセリング論	2	後	堀田 千絵
	教員の職務論		2	前	飯田 真人
	生徒・進路指導論	生徒指導論	2	後	○菊池 恵
	事前事後指導		1	集中	飯田・堀田
	教育実習Ⅰ		2		
	教育実習Ⅱ		2	後	堀田・○石田
	教職実践演習		2		
教科に関する科目	美術概論1		2	前	○山口 敦士
	美術概論2		2	後	○山口 敦士
	工芸概説		2	前	加茂 瑞穂
	図法及び製図1		1	集中	○吉田 幸代
	図法及び製図2		1	集中	○吉田 幸代
	工芸制作1		2	前	○國松 万琴
	工芸制作2		2	後	(休講)
その他必修	人権教育論		2	後	飯田 真人
	情報処理基礎		2	集中	○山口 友寛

※日本国憲法は音楽学部で開講する。

【教育実習】

- ①教育実習履修を希望する前年度に「事前事後指導」を聽講、実習年度に登録することが必須。
過去、事前事後指導の単位を修得済みの場合も前年度および実習年度の聽講は必須とする。
- ②教育実習履修を希望する前年度の4月初旬に実施される申込説明会に必ず参加すること。
- ③教育実習の履修年度に健康診断の受診、賠償責任保険への加入、はしかの抗体証明書提出が必要。

【介護等体験】

- ①介護等体験を希望する前年度に「特別支援教育論」、体験年度に「事前事後指導」を履修することが必須。
過去、「特別支援教育論」および「事前事後指導」の単位を修得済みの場合も聽講は必須とする。
- ②介護等体験を希望する前年度の9月下旬～10月初旬に実施される申込説明会に必ず参加すること。
- ③介護等体験実施年度に健康診断の受診、賠償責任保険への加入、はしかの抗体証明書提出が必要。

博物館関係科目

区分	授業科目	単位	期間	担当教員
必修科目	博物館概論	2	前	畠中 英二
	博物館資料論	2	後	○担当教員未定
	博物館経営論	2	前	田島 達也
	博物館実習1	2	前	畠中・○中野・○大熊
	博物館実習2	2	後	畠中・○中野・○大熊
	生涯学習概論	2	前	○川野 麻衣子
	博物館資料保存論	2	前	高林・宇野
	博物館展示論	2	集中	○後藤 結美子
	博物館情報・メディア論	2	後	田島 達也
	博物館教育論	2	後	○飛田○松山○リンネ

※博物館資料論は担当教員未定

2026年度美術学部時間割表[前期・科目等履修生]

※今後、時間割を変更する可能性があります。

注)□印は週2講時以上の科目 ○印は非常勤講師 ★印は次年度休講予定

*印…前半8回が教育心理学(1単位)、後半8回が特別支援教育論(1単位)。両方履修する場合は、両科目との履修登録が必要。片方だけの履修も可。

講時	月曜日			火曜日			水曜日			木曜日			金曜日		
	科目名	担当教員名	教室	科目名	担当教員名	教室	科目名	担当教員名	教室	科目名	担当教員名	教室	科目名	担当教員名	教室
1	★ 歴史学	○ 田中	対面	情報科学	磯部	対面	東洋美術史概説 I	竹浪	対面	日本彫刻史概説	礪波	対面	製陶法1	森野	対面
	哲学特論1	戸澤	対面	化学 I	高林	対面	西洋美術史概説 I	深谷	対面	★ ことばの科学入門	玉井	対面	数理社会分析1	村上	対面
	西洋美術史1	深谷	対面	工芸科教育法 I	飯田	対面	宇宙と物質の科学	磯部	対面	★ 身体科学	上	対面	教育の課程と方法	○ 菊池	対面
	漆工史1	○ 上田	対面	□ 博物館実習1	畠中	対面	保存科学入門/博物館資料保存論	宇野	対面	染織工芸史1	加茂	対面			
	特別活動・総合の指導法	○ 飯田	対面		○ 中野・大熊		* 教育心理学/特別支援教育論	堀田	対面	建築史1	○ 深水	対面			
										□ 工芸制作1	○ 國松	対面			
2	現代思想 I	戸澤	対面	日本絵画史概説	田島	対面	デザイン論	砂山	対面	生物学 I	○ 小野	対面	社会科学の方法論	村上	対面
	図学1	○ 吉田(幸)	対面	経済学 I	村上	対面	哲学 I	戸澤	対面	大学生のための法律入門	森野	対面	社会学 II	○ 孫	対面
	色彩学	○ 須賀	対面	★ 環境設計論	高井	対面	★ ダイバーシティとインクルージョン	堀田	対面		○ 北島・渡辺		染織工芸材料学	○ 萩野	対面
	美術概論1(教職科目)	○ 山口(敦)	対面	工芸概説	加茂	対面	宇宙の科学	磯部	対面	★ 文化人類学 I	○ 手塚	対面	教員の職務論	飯田	対面
	博物館経営論	田島	対面	東洋美術史1	竹浪	対面	日本美術史(絵画)1	田島	対面	映像論2	○ 砂入	オンライン			
				教育原理	○ 堀	対面	美術科教育法 II	○ 石田	対面	塗料塗装法1	○ 鳥居本	対面			
				□ 博物館実習1	畠中	対面	博物館概論	畠中	対面	現代芸術論1	○ 遠藤	オンライン			
					○ 中野・大熊					現代芸術論3	○ 山本(浩)	オンライン			
										建築史2	○ 深水	対面			
										□ 工芸制作1	○ 國松	対面			
										生涯学習概論	○ 川野	対面			
3							音楽文化論 I	齊藤	対面						
4															
5															
6															

※1講時目:9:00~10:30 2講時目:10:45~12:15 3講時目:13:00~14:30 4講時目:14:45~16:15 5講時目:16:30~18:00 6講時目:18:15~19:45

集中講義	科目名	担当教員名	教室	日程	集中講義	科目名	担当教員名	教室	日程
	アートマネージメント論	○ 金島	対面	8/10、8/12~8/14、8/17(5日間)		美術科教育法B	○ 熊本	対面	8/10、8/12~8/13(3日間)
	材料学1(塗料・絵具)	宇野・○未定	対+オ 未定			図法及び製図1	○ 吉田(幸)	対面	8/10、8/12~8/14(4日間)
	★ 印刷工学	○ 三浦	対面	8/12~8/14、8/17(4日間)		図法及び製図2	○ 吉田(幸)	対面	8/17~8/20(4日間)
	★ メカニズム論	○ 金原	対面	8/20~8/21、8/24~8/25(4日間)		情報処理基礎	○ 山口(友)	対面	8/17~8/19(3日間)
	★ 彫刻史1	○ 堀切	オンライン	8/10、8/12~8/13(3日間)		博物館展示論	○ 後藤	オンライン	8/12~8/14(3日間)
	美術史特講2	○ 西嶋	対面	8/18~8/21(4日間)					

2026年度美術学部時間割表[後期・科目等履修生]

※今後、時間割を変更する可能性があります。

注)□印は週2講時以上の科目 ○印は非常勤講師 ★印は次年度休講予定

講時	月曜日			火曜日			水曜日			木曜日			金曜日		
	科目名	担当教員名	教室	科目名	担当教員名	教室	科目名	担当教員名	教室	科目名	担当教員名	教室	科目名	担当教員名	教室
1	西洋美術史概説Ⅱ	深谷	対面	化学Ⅱ	高林	対面	★ 物理の世界	磯部	対面	製陶法2	森野	対面	コミュニケーション論	○ 増田	対面
	地域文化史Ⅳ	○ 田中	対面	□ 造形計画1-A	砂山	対面	東洋美術史2	竹浪	対面	日本美術史(彫刻)	礪波	対面	映像論1	○ 二瓶	対面
	哲学特論2	戸澤	対面	美術解剖学	○ 松田	対面	西洋美術史2	深谷	対面	染織工芸史2	加茂	対面	プログラミング入門	磯部	オンライン
	漆工史2	○ 田川	対面	色染学	○ 斎藤	対面	陶磁器工芸史1	畠中	対面	教職実践演習	堀田	対面	数理社会分析2	村上	対面
	美術科教育法Ⅰ	飯田	対面	デザイン史特論	加茂	対面	教育相談の基礎と方法	堀田	対面		○ 石田	対面	陶磁器工芸史2	畠中	対面
				□ 博物館実習2	畠中	対面							教育方法論 (ICTの活用を含む)	○ 吉岡(尚)	対+オ
					○ 中野・大熊								生徒・進路指導論	○ 菊池	対面
2	現代思想Ⅱ	戸澤	対面	東洋美術史概説Ⅱ	竹浪	対面	哲学Ⅱ	戸澤	対面	デザイン史概説	○ 森山	対面	音楽文化論Ⅱ	竹内	対面
	図学2	○ 吉田(幸)	対面	経済学Ⅱ	村上	対面	★ 文芸概論	中村(翠)	対面	生物学Ⅱ	○ 樽澤	対面	科学技術と社会	磯部	対面
	美術史特講1	○ 大熊	対面	□ 造形計画1-A	砂山	対面	環境科学	磯部	対面				★ 実験心理学	堀田	対面
	美術科教育法A	飯田	対面	クリエイターのための知的財産入門	○ 吉田(悦)	対面	社会学Ⅲ	○ 朝田	対面				★ 造園学2	○ 中根	対面
	美術概論2(教職科目)	○ 山口(敦)	対面	材料の科学	高林	対面	塗料塗装法2	○ 染谷	対面				社会科学特論	村上	対面
	博物館情報・メディア論	田島	対面	★ 材料学5(木材)	○ 築瀬	対面	現代芸術論4	小山田	対面				道徳教育指導論	○ 朝岡	対+オ
				工芸科教育法Ⅱ	飯田	対面	日本美術史(絵画)2	田島	対面				人権教育論	飯田	対面
				□ 博物館実習2	畠中	対面	現代美術批評1	砂山	対面				博物館教育論	○ 飛田	
3													○ 松山	対面	
4													○ リンネ		
5															
6										教育行政学	○ 辻	対面			

※1講時目:9:00~10:30 2講時目:10:45~12:15 3講時目:13:00~14:30 4講時目:14:45~16:15 5講時目:16:30~18:00 6講時目:18:15~19:45

【科目等履修生用】 2026年度 美術学年曆

前 期

	月	火	水	木	金	土	日	学 事																			
4月				1	2	3	4	5	入学式（堀場信吉記念ホール） 前期授業開始 29日 祝日開講日																		
	6	7	8	9	10	11	12																				
	13	14	15	16	17	18	19																				
	20	21	22	23	24	25	26																				
	27	28	29	30																							
5月				1	2	3			休講日 21日 休講日 22~24日 五芸祭（本学開催）休講・一部教室使用禁止																		
	4	5	6	7	8	9	10																				
	11	12	13	14	15	16	17																				
	18	19	20	21	22	23	24																				
	25	26	27	28	29	30	31																				
6月	1	2	3	4	5	6	7	創立記念日 1日 創立記念日 20日 祝日開講日																			
	8	9	10	11	12	13	14																				
	15	16	17	18	19	20	21																				
	22	23	24	25	26	27	28																				
	29	30																									
7月		1	2	3	4	5		祝日開講日 20日 祝日開講日																			
	6	7	8	9	10	11	12																				
	13	14	15	16	17	18	19																				
	20	21	22	23	24	25	26																				
	27	28	29	30	31																						
8月						1	2	3日～7日 美術学部・修士前期学科試験 8日～9月24日 夏季休業期間 10日～28日 集中講義期間（土日祝日、8月15日～16日を除く） 31日 前期成績開示（ <u>集中講義を除く</u> ）																			
	3	4	5	6	7	8	9																				
	10	11	12	13	14	15	16																				
	17	18	19	20	21	22	23																				
	24	25	26	27	28	29	30																				
9月		1	2	3	4	5	6	後期授業開始 25日 後期授業開始																			
	7	8	9	10	11	12	13																				
	14	15	16	17	18	19	20																				
	21	22	23	24	25	26	27																				
	28	29	30																								

○ …学科試験日 △ …教室使用・立入禁止
 ■ …登校禁止

後 期

	月	火	水	木	金	土	日	学 事																
10月					1	2	3	4	12日 祝日開講日															
	5	6	7	8	9	10	11																	
	12	13	14	15	16	17	18																	
	19	20	21	22	23	24	25																	
	26	27	28	29	30	31																		
11月						1			1日～3日 芸大祭（予定）休講・教室使用禁止 4日 芸大祭片付け 休講・教室使用禁止 23日 祝日開講日															
	2	3	4	5	6	7	8																	
	9	10	11	12	13	14	15																	
	16	17	18	19	20	21	22																	
	23	24	25	26	27	28	29																	
12月		1	2	3	4	5	6		24日～25日 休講日 ※授業は23日まで 27日～1月3日 冬季休業期間・登校禁止期間															
	7	8	9	10	11	12	13																	
	14	15	16	17	18	19	20																	
	21	22	23	24	25	26	27																	
	28	29	30	31																				
1月					1	2	3		4日 授業再開 22日～24日 登校禁止期間 ※予定 26日～2月1日 美術学部・修士学科試験															
	4	5	6	7	8	9	10																	
	11	12	13	14	15	16	17																	
	18	19	20	21	22	23	24																	
	25	26	27	28	29	30	31																	
2月	1	2	3	4	5	6	7	21日～28日 登校禁止期間 ※予定																
	8	9	10	11	12	13	14																	
	15	16	17	18	19	20	21																	
	22	23	24	25	26	27	28																	
3月	1	2	3	4	5	6	7	上旬 後期成績開示（ <u>集中講義を含む</u> ） 10日～17日 登校禁止期間 ※予定 23日 卒業式・学位記授与式（堀場信吉記念ホール） 4月上旬まで 春季休業期間																
	8	9	10	11	12	13	14																	
	15	16	17	18	19	20	21																	
	22	23	24	25	26	27	28																	
	29	30	31																					

■ …祝日開講日
 ■ …集中講義期間
 ■ …休業・休講日
 ■ …休日（土曜・日曜・祝日）

※行事予定は今後変更する可能性があります。